

仙台市障害者等保健福祉基礎調査
アンケート自由記述欄【就労（福祉的就労）】

調査対象	内 容
知的障害者本人	就労継続支援事業の会社には多くお金が入るのに働いても1ヶ月1万円台はあまりにも少ない！
	福祉作業の職種の選択肢が少ないため、適性に合った仕事を選べるようになると良い。
	障害者が就労継続支援事業B型の少ない工賃で生活することは、不可能。安心して暮らせるだけの年金を得られるような社会にして欲しい。
	このアンケートは本人に書けないので、家族が書きました。本人の意思を聞きながらですが、家族としての考えも入っていると思います。授産施設に通って（利用している）いますが、職員の対応がいろいろのようです。障害者に対する理解不足によるトラブルもあるようです。職員の研修の充実を図ってもらえたらと思います。職員の待遇も良くないので、人材も問題かなと思います。福祉サービスも受けたいのですが、人手不足で今は2ヶ月に1回くらいでしかも6時間以内というところもあります。
	学校卒業後の進路（通所先）を決める時に一番問題になったのは自宅からの送迎のことでした。送迎可のB型の施設を増やしていただきたいと願います。
知的障害者の家族	B型に通所しています。今月の工賃も3,800円でした。工賃アップになるようお願いしたいです。職員の方も頑張っているとは思いますが、昼食代にもなりません。せめて、昼食代位のアップになれないのでしょうか。
精神障害者（通院）本人	現在通所しているB型事業所について。大人の保育園といった雰囲気にはたまにむなしくなります。サービス管理責任者が変わった際は名乗りもせずあいさつもされず、利用者（障害者）だからと常識的なあいさつも省かれるのかと思いました。短時間の活動しか出来ないため、いつもB型事業所以外の選択肢がないのですが、一般就労が無理だからといって福祉事業所にもなじめない人の居場所がないといつも思っています。一般と事業所の谷間にいる感じで、自分はちょうど抜け落ちてるのだと感じます。B型事業所はがんばって作業をしてもしなくても皆同じ工賃なのもむなしいです。（1時間200円です）
精神障害者の家族	相談支援事業所へ複数回電話しましたが、なかなか電話がつながりません。やっとなつがっても利用者が多く、対応できない事業所もありました。事業所の増設を希望します。送迎をしてくれる就労事業所が少ないように感じました。できれば送迎をお願いしたいと思っています。
発達障害者（児）の家族	就労施設、作業所等で作っているものをもっと活用してほしい。
一般市民	もっともっと、精神障がい者（発達障害）に関して理解者を増やしてほしい。仙台市（宮城県）自体に「居場所」が少なすぎるので、障がい者が「通える居場所」を増やしてほしい。B型作業所の工賃を上げてほしい。